

【皮膚・排泄ケア認定看護師(WOCN)】

こんにちは！ 皮膚・排泄ケア認定看護師の石井です。

私が認定看護師の資格を取得したのは、2013年7月。認定看護師になって、今年で2年が経ちました。昨年7月より、専従看護師として院内の褥瘡管理を中心に活動しています。

写真は、NST・褥瘡委員会のメンバー(一部)です。
毎週金曜日に回診を行っています。



認定看護師になると決めたとき

今から5年前、外科病棟の看護師をしていた私は、創傷ケアの正しい方法がわからない・・・、ストーマ(人工肛門)の管理にも苦闘する・・・そんな日々を送っていました。自分に知識や技術があれば、もっとできることがあるはず！そう思い、皮膚・排泄ケア認定看護師への道を決めました。認定看護師の教育課程では、専門分野における知識や技術以外にも、人としての在り方など、様々な学びを得ました。

皮膚・排泄ケア認定看護師の役割と活動

認定看護師には【実践・指導・相談】の役割があります。

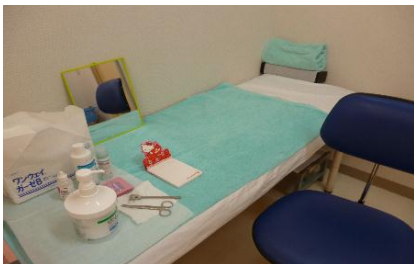
皮膚・排泄ケア認定看護師は、ウインド(W)・オストミー(O)・コンチネンス(C)分野を担っているので、この3領域における【実践・指導・相談】が大きな役割となります。

W ・ Wound / 創傷

O ・ Ostomy / ストーマ・瘻孔

C ・ Continence / 失禁

外来での活動として、ストーマ外来とフットケア外来を運営しています。



一緒に活動する仲間が増えることを、心待ちにしています☆
2015年9月 皮膚・排泄ケア認定看護師 石井裕梨

